

取扱説明書

3-4056-01-11 ドラフト・ラボフード用ファン

1-7623-01-02 排気量調節機能付ファン ベースタイプ

お買い上げ有り難うございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。
本製品をより安全に、また、良好な状態でご使用いただくために、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
また、製品を末永くご使用いただくために、この「取扱説明書」は大切に保管してください。
本品を譲渡・貸与される時には、新しい使用者が安全な正しい使い方を知るために、この取扱い説明書を、製品本体と共に必ずお渡しください。

安全上のご注意

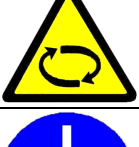
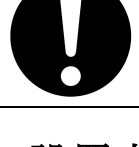
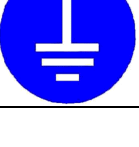
この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

 危険	取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。	 注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
 警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。	 お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記

	特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項		分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止
	機器の特定の場所に触れると傷害が起こる可能性がある場合の禁止		感電の危険性の注意
	高温による傷害が起こる可能性がある場合の注意		破裂、爆発の危険性の注意
	指を挟みこむ危険がある場合の注意		ファン等に巻き込まれる危険性の注意
	特定しない一般的な使用者の行為		アース線の接続の指示

<設置上の安全に関する注意>

製品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。

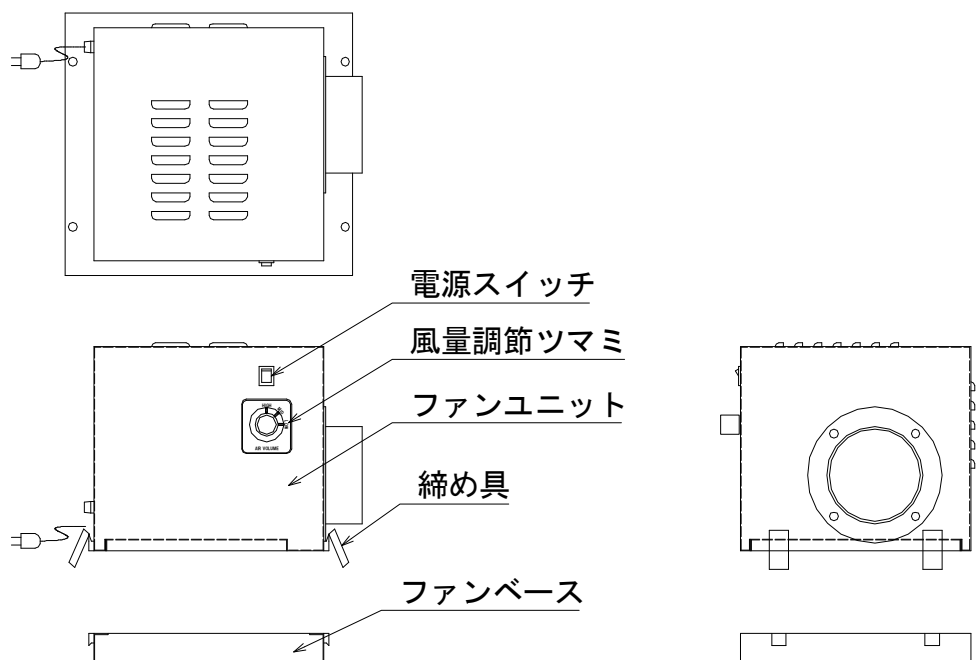
 警告	
	・近くに引火性の固体・液体・気体のないところ。 ・周囲温度が 5～35℃以内のところ。
 注意	
	・結露しないところ。 ・水平で安定したところ。 ・湿気の少ないところ及び水滴のかからないところ。 ・ホコリの少ないところ及び風通しの良いところ。 ・直射日光のあたらないところ。 ・電源コードは、足を引っ掛けないようなところに取りまわしてください。

※本製品を屋外で使用することはできません。

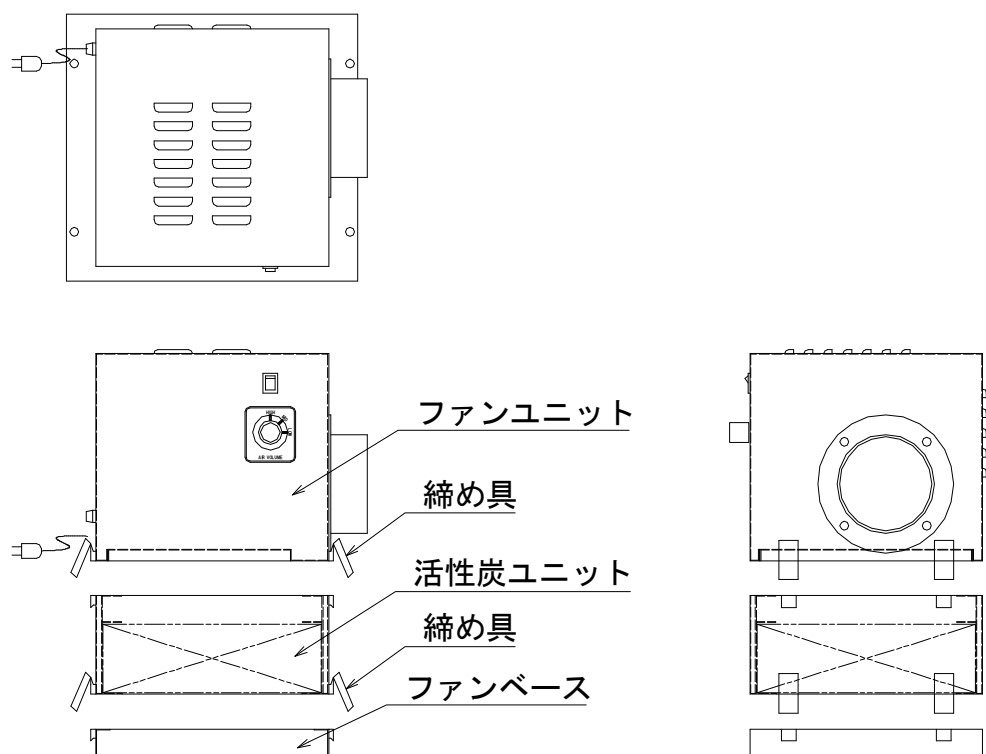
<使用上の安全に関する注意>

⚠ 警告	
	・改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。
	・このファンユニットは防爆構造ではありませんので、引火性・爆発性のガスは絶対に吸引させないでください。
	・濡れた手でスイッチの操作はしないでください。
	・吸気口、排気口に手を入れたり、物を入れないでください。
	・強酸のガスや、腐食性の強いガスを吸引しないでください。ファンの寿命を縮めることになります。 ・ファンユニットの通気口はふさがないようにしてください。 ・ファンユニット単体での使用はしないでください。ファンベースとセットで使用してください。ファンベースがないと、吸込口が露出しますので危険です。 ・ヒューズは定格外のものと入れ替えないでください。又、ヒューズが切れた場合、内部回路の異常が考えられますので、修理を依頼してください。 ・排気口には必ずダクトホースを接続して使用してください。又、ホース口は確実に奥まで差し込んでください。ダクトホースを接続しないと排気口が露出して危険です。
⚠ 注意	
	・長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、プラグ部分を持って抜いてください。
	・ダクトホースを配管する際は、ファンユニットの排気口に力が加わらないようにしてください。ダクトホースが抜ける恐れがあります。 ・排気口にダクトホースを接続する際は付属のφ100用ホースバンドを使用しダクトホースが抜けない様にしっかりと固定してください。

<各部の名称>



コンパクトドラフトシリーズ／ラボフード LF-600 セットの場合



卓上ドラフト横型セット／排気量調節機能付卓上ドラフト横型セットの場合

- ※ 本図は排気量調節機能付ファンユニットを表しています。
- ※ 標準タイプファンユニットには風量調節ツマミは付いていません。

<ファンユニット取付方法>

電源スイッチが OFF で、かつ電源プラグがコンセントから外れていることを確認してください。

※プラスドライバー1本、スパナ（対辺 7mm）1本を用意してください。

- ファンユニットの電源スイッチを前側にして、ファンベースの取付穴をドラフト側の穴(4箇所)と合わせて置いてください。
(ファンユニットを取り付ける相手側にダクトジョイントが取付てある場合は、ダクトジョイントを外してください)
- 付属している取付ビスをファン側(上)から入れ、ドラフト本体内側よりワッシャー、スプリングワッシャーの順に入れて、最後にナットで締め付けて固定してください。
コンパクトドラフトシリーズに取付ける場合は、本体側がネジ穴ですのでワッシャー、スプリングワッシャー、ナットは使用しません。
- 排気口にダクトホースを接続してください。
(付属のφ100用ホースバンドを使用しダクトホースが抜けないうちにしっかりと固定してください。)
- 電源プラグを AC100V のコンセントに差し込んでください。
- 電源スイッチを ON/OFF して、ファンの作動/停止を確認してください。

※卓上ドラフト横型セット/排気量調節機能付卓上ドラフト横型セットの場合は、前ページ下図のようにファンベースとファンユニットを分離し活性炭ユニットを取付けてください。

<取扱方法>

- ・ガスが発生する作業を行なう際は、必ず排気ファンを作動させてください。
- 排気量調整機能付ドラフト横型セットとしてご購入いただいた場合、排気ファンは風量調節ツマミを切替えることにより風量を HIGH(強)・MID(中)・LOW(弱)の3段階で調節することができます。
通常の作業時はドラフトの扉を下から1段目の停止位置の開口高さ(1/3開)にし、風量調節ツマミを **HIGHに切替**、風量を HIGH(強)にしてご使用ください。 **MID(中)・LOW(弱)**では排気風量が少なく、作業者が有毒ガスに被爆する恐れがあります。
作業を一時的に中断する場合などは、扉を閉めて風量調節ツマミを MID または LOW に切替、風量を **MID(中)** または **LOW(弱)** にしておけば無駄な電力消費を抑えることができます。
- ・作業終了後はしばらく排気ファンを作動させてドラフト内の残留ガスを排気してください。

<お手入れについて>

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。
取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。

⚠ 警告	
	・お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。 ・清掃する場合は、外装や内部に直接水をかけたりしますと漏電等の事故原因になりますので、絶対にしないでください。
⚠ 注意	
	・クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。

<仕様>

	標準ファンユニット	風量調節機能付ファンユニット
材質	鋼板＋メラミン焼付け塗装仕上げ	
風量調節機能	なし	あり
電源	AC100V 50/60Hz	
電流 (A) ±15%	0.95/1.16	HI 0.95/1.16
		MID 0.77/0.76
		LOW 0.6/0.55
最大風量(m³/min) ±10%	6.7/5.8	HI 6.9/6.2
		MID 4.6/3.7
		LOW 3.0/2.6
最大静圧 (Pa)	360/500	HI 360/500
		MID 330/420
		LOW 285/280
保護装置	サーモスタット 120℃ OFF (ファンモータに内臓) 電流ヒューズ 2A	
付属品	φ100 用ホースバンド 2 個	

※排気ファンの各数値は内蔵ファン単体能力であり、ファンケース実装計測数値ではありません。

[illegible]

第4版 2006年10月作成

アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<http://help.as-1.co.jp/q>

受付時間:午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。